

# 長野県におけるヘルスケア産業振興の 取り組みについて

～健康長寿日本一の強みを活かした新たな産業創出を目指して～

平成26年11月  
長野県

しあわせ  信州

## (1) しあわせ信州創造プラン～長野県総合5か年計画～

しあわせ  信州

### 未来の信州に向けて

県民みんなで心をつなげて県づくりに取り組むための基本目標

確かな暮らしが営まれる美しい信州

私たちがめざす「未来の信州」の姿

今生まれた子どもたちが大人になる概ね20年後に私たちが次の世代に引き継ぎたい5つの長野県の姿

世界に貢献する信州

健康長寿世界一の信州

「豊かな」ライフスタイルを実現する信州

一人ひとりの力を引き出す教育県信州

誰にでも居場所と出番がある信州

### 統一テーマに基づく施策を全庁を挙げて展開

強み・価値の磨き上げ

オール信州 健康イニシアティブ※

健康づくり県民運動

～乳幼児から高齢者まで各年代での健康づくり～

健康をテーマにした多角的展開

～「健康」を最大限に活用して様々な取組を展開～

※イニシアティブ：“先導的な取組”という意味を表す。

美しき信州 新発信

景観・美

～美しい景観を守り、創る～

環境・美

～美しい自然環境を守り、継承する～

伝統・美

～美しい伝統・文化やライフスタイルを継承し、磨く～



強み・価値の発信

～首都圏、県内等への効果的な発信～



## (2)健康長寿日本一の長野県の現状

### 全国トップの健康長寿県ながの(平均寿命【平成22年】)

【男性】	1位 長野県 80.88歳	【女性】	1位 長野県 87.18歳
	2位 滋賀県 80.58歳		2位 島根県 87.07歳
	3位 福井県 80.47歳		3位 沖縄県 87.02歳
	全国 79.59歳		全国 86.35歳

### 長野県の健康長寿の要因

1 高齢者の就業率が高く、生きがいを持って暮らしている

項目	長野県(順位)	全国
65歳以上就業者割合(H24年)	男性 38.5%(1位) 女性 19.7%(1位)	27.9% 13.2%

(総務省「就業構造基本調査」)

2 野菜の摂取量が多い

項目	長野県(順位)	全国
野菜摂取量の平均値(H24年) (20歳以上、年齢調整)	男性 379.4g(1位) 女性 364.8g(1位)	297.0g 280.2g

(厚生労働省「国民健康・栄養調査」)

3 健康ボランティアによる自主的な健康づくりへの取り組みが活発

項目	長野県(順位)	全国
食生活改善推進員1人当たり年間活動回数(H25年度)	33.2回(7位)	20.6回
保健指導員設置市町村数(H26.7.1現在)	76/77市町村	—※

※全域で活動している都道府県はない

4 専門職(医師、歯科医師、薬剤師、保健師、管理栄養士等)による地域の保健医療活動が活発

項目	長野県(順位)	全国
保健師数【人口10万人当たり】(H24年)	69.5人(1位)	37.1人

出展:長野県健康長寿要因分析 中間報告 (厚生労働省「衛生行政報告例」)

### 長野県の健康課題

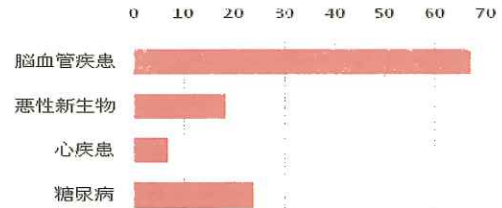
<長野県における3大死亡原因>

1位:がん(25.3%) 2位:心疾患(15.6%) 3位:脳卒中(12.6%)  
(厚生労働省「平成25年人口動態調査」)

●年齢調整死亡率の全国比較では、男女とも脳卒中死亡が全国と比べて高く、がん・心疾患は全国平均より低い  
(厚生労働省「平成22年都道府県別にみた死亡の状況」)

脳卒中や心疾患の原因となる高血圧、肥満や糖尿病などの予防が喫緊の課題

- ①成人男性の約6割、女性の約5割が高血圧か血圧が高め(収縮期血圧130mmHg以上または拡張期血圧85mmHg以上)
- ②脳卒中は入院やリハビリ期間が長く、本人や家族に与える影響大



- ③成人男性の約3割、女性の約2割が肥満(BMI25以上)
- ④成人男性の約2割、女性の約1割強が糖尿病またはその疑い(ヘモグロビンA1c値6.0%以上または糖尿病治療中)  
(①、③、④は長野県「県民健康・栄養調査」より)

脳卒中などの原因となる高血圧・糖尿病や、死因の上位であるがんなどを予防するため食生活や運動など生活習慣の改善に取り組むことが重要

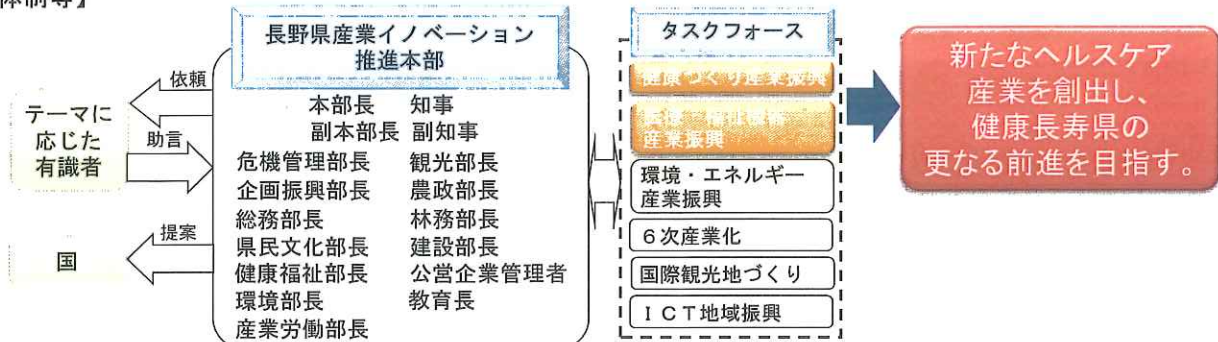
2

## (3)長野県産業イノベーション推進本部の設置

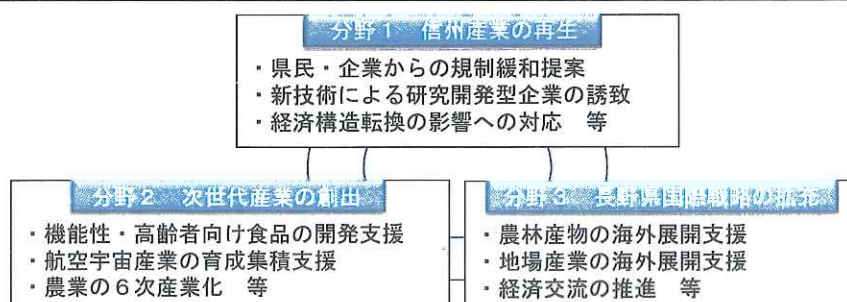
「しあわせ信州創造プラン(長野県総合5か年計画)」「計画期間:平成25年度~平成29年度」に基づき、信州の強みに立脚した「貢献」と「自立」の経済構造への転換を進める3つのプロジェクトを推進するため、「長野県産業イノベーション推進本部」を平成25年6月に設置し、国の成長戦略や他の関連するプロジェクトとも軌を一にして、**総合的・横断的な施策を迅速かつ効果的に実施**する。

これにより、中小企業をはじめとして長野県産業の活性化を図り、元気な地域づくりを推進する。

### 【体制等】



### 【検討事項】



3

# (4) 健康長寿の更なる前進を目指した取り組みがスタート

## 長野県が目指す健康長寿

単に「長生き」を追求するだけでなく  
一人ひとりが生涯にわたり尊厳と生きがいを持ち  
その人らしく健やかで幸せに暮らせる  
「しあわせ健康県」の実現



しあわせな暮らしの基礎となる県民一人ひとりの  
健康を更に増進するため、長野県の課題である  
脳卒中などを予防するための生活習慣の改善に取り組む  
県民運動を展開する。

## 信州ACE(エース)プロジェクト(平成26年6月スタート)



☆ACEは脳卒中等の生活習慣病予防に効果のある  
「Action」、「Check」、「Eat」を表す。  
☆世界で一番(ACE)の健康長寿を目指す想いを  
込めたもの。

## 県の取り組み

### 【ACE全般】

- ★取り組みに関する普及・啓発、ネットワークへの参加促進
- ★市町村や企業等の効果的な取り組みを情報発信



### 【Action(体を動かす)】

- ★市町村運動ボランティアの養成支援
- ★長野県版幼児期運動プログラムの開発・普及

### 【Check(健診を受ける)】

- ★血圧を身近で測定できる環境づくりを推進
- ★協会けんぽと連携し、健康保険委員を通じて企業の健康づくりを促進

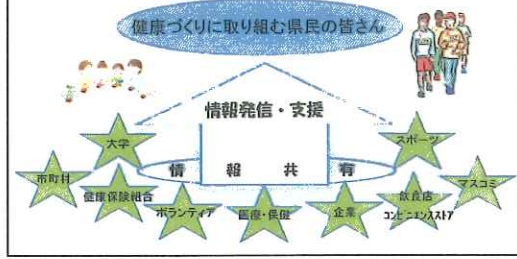
### 【Eat(健康に食べる)】

- ★社員食堂やコンビニ・飲食店での健康に配慮したメニューの提供支援
- ★食生活改善推進員などの養成・活動支援

## 関係者のネットワークをつくり、皆さんの健康づくりの取り組みを全力で支援

健康づくりに取り組む医療・保健関係者や企業、ボ  
ランティア関係者などを構成員とするネットワークを  
つくり、効果的に運動を展開。

### 【ネットワークのイメージ】



# (5) ヘルスケア産業の振興に関する戦略

## 長野県ものづくり産業振興戦略プラン

### 未来を拓く次世代産業の創出

(計画期間：平成24年度～平成28年度)

～有望な分野・市場への展開を重点的に進める～

重点分野に位置付け



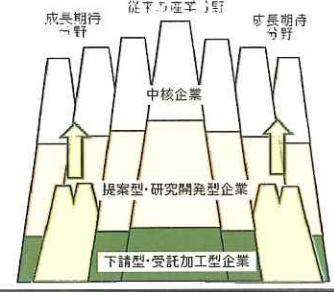
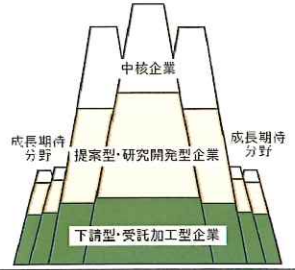
アジア新興国市場

先進国の需要が拡大する市場

電気・情報・電子産業など  
特定の分野に特化した現在の構造  
(従来の産業分野)

経済の変動に  
強い産業構造に  
転換

新たな柱となる産業の創出による  
安定した八ヶ岳型の構造



提案型・研究開発型  
企業、中核企業を  
育成

## 長野県サービス産業振興戦略(策定中)

- 長野県産業の現状
  - ・県内総生産に占める産業別構成比は、全国と比較して、農業、製造業の割合が高い分、サービス産業(第三次産業)の比率は低い。
- 課題
  - ・貢献と自立の経済構造への転換に向け、製造業と共に、本県経済を牽引するもう一つの柱として、サービス産業の振興が求められる。
  - ・サービス産業は多岐にわたることから、効率的な振興のためにも、本県の実情等を踏まえた重点分野や重点項目の絞り込みが必要。

重点分野に位置付け

平成27年度を目途にサービス産業振興戦略を策定

「情報通信技術(IT)」、「ヘルスケア(健康)」、「スモールビジネス」を振興する重点分野として位置付けることを検討中

## (6)ヘルスケア産業の振興に関する取組事例(医療・福祉機器関係)

<p><b>長野県テクノ財団メディカル産業支援センター</b> 【H23年10月設置】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■メディ・ネットコーディネータ8名を配置 H25年度:コーディネート活動546件 国際展示会・技術交流5回</li> <li>■本郷の医療機器メーカーとのマッチング 日程:H26.9.18 場所:医科器械会館(東京都文京区) 県内出展企業:20社 来場者数:68名</li> <li>■COMPAMED2014(ドイツ)出展支援 日程:H26.11.12-14 県内出展企業:5社</li> <li>■階層別セミナーの開催 ◆経営者、実務者、薬事法等入門セミナー</li> <li>■研究会の開催 ◆次世代・低侵襲医療技術研究会 ◆医療の総合生活化研究会 他</li> </ul>	<p><b>長野県</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■現場課題解決型医療・福祉機器開発支援事業 ◆中小企業者が医療機関等と連携して行う試作開発を支援 ◆H26年度から実施 補助率1/2 200万円/件 予算額1,000万円 ◆H26年度は6件採択</li> <li>■工業技術総合センターによる技術支援 【主な整備機器】 ◆ナノテク分野の様々な表面の観察や分析評価を行う機器 ◆聴診器などの音響試験を行う装置 ◆ノイズや静電気等による誤作動の有無を試験する装置 等</li> </ul>	<p><b>信州メディカル産業振興会</b> 【H22年5月設立】(信州大学)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■医療機器開発を行う産学官連携組織 会長:多摩川精機(株)副会長 萩本 範文 氏 県内企業会員77者(H26.10月現在) ◆信州大学医学部・附属病院見学会 診療科・部門の見学及び個別相談</li> <li>◆技術シーズ展示会開催 日程:H26.9.4・5 場所:信州大学医学部・附属病院 出展県内企業:20社 来場者数:延べ200名</li> <li>◆国際・国内展示会出展支援 MEDICAL FAIR ASIA(シンガポール) H26.9.9-11 HOSPEX JAPAN(東京ビッグサイト) H26.11.12-14</li> </ul>
<p><b>信州メディカルシーズ育成拠点</b> 【H23年6月供用開始】(信州大学)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■実証・安全性試験機器 H23.6月から供用開始 50機種を整備し、企業へ開放 H25年度使用実績:利用時間48,453時間 【主な整備機器】 ◆微細構造の観察、3次元立体画像として解析するシステム ◆生きた細胞を観察することが可能な電子顕微鏡システム ◆タンパクなどの生体分子をモニターするシステム 他</li> </ul>	<p><b>県内企業の メディカル産業参入の 取り組みを 強力にサポート!</b></p>	<p><b>信州地域技術メディカル展開センター</b> 【H25年4月供用開始】(信州大学)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■レンタル研究室 24室が満室状態(H26.10月現在) 県内入居企業8社</li> </ul> <p><b>長野県中小企業振興センター</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■MEDTEC Japan出展支援 日程:H26.4.9-11 場所:東京ビッグサイト 県内出展企業:14社</li> <li>■受発注取引支援事業 ◆発注開拓推進員3名を配置 県外企業と県内企業とのマッチング支援 ◆受発注取引推進員5名を配置 県内企業のマーケティング支援</li> </ul>

6

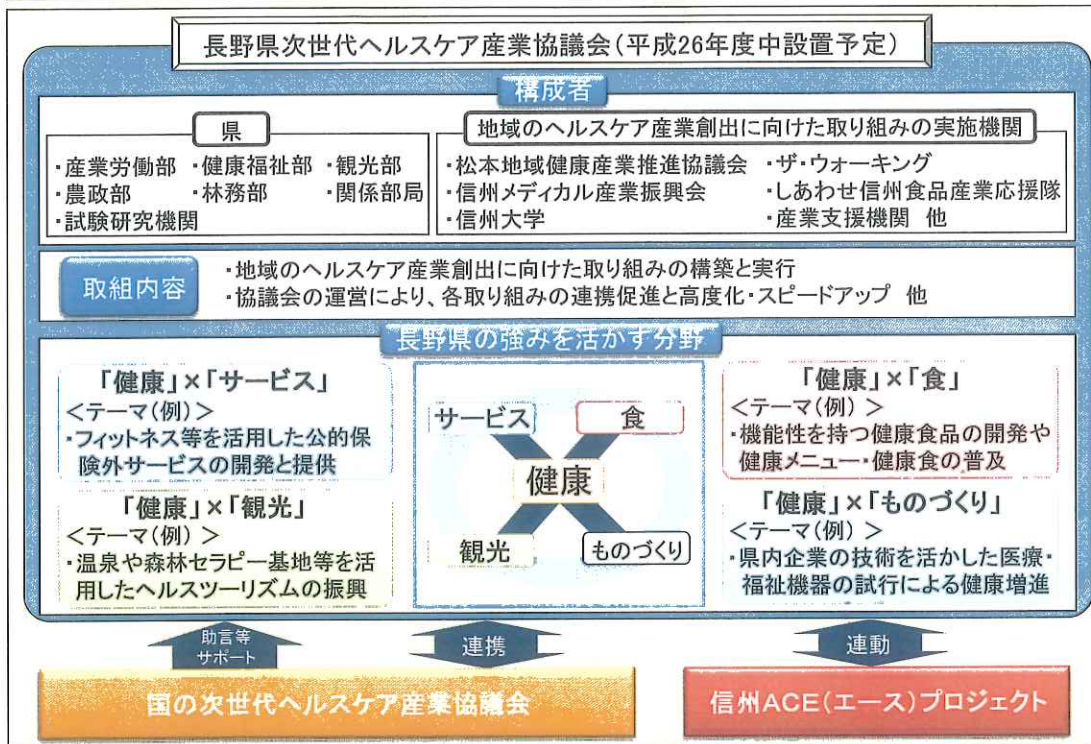
## (7)ヘルスケア産業の振興に関する取組事例(その他) しあわせ 信州

<p><b>健康寿命延伸都市・松本(松本市)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■市民の健康増進とサポートする健康産業の振興との両立を図り、地域経済の好循環に繋げる「松本ヘルスパレー」を目指す。</li> <li>■推進機関:松本地域健康産業推進協議会 110企業・団体(H26.10.24現在)</li> <li>■主な取り組み ◆世界健康首都会議(過去3回開催) 第4回:H26.11.18・19 ◆白骨温泉における健康を感じるツアーの実施(平成26年度3回実施) ◆「(仮称)松本ヘルス・ラボ」の創設 市民に企業の新サービス等のモニターを務めてもらい、健康に対する意識の向上と健康産業の振興を同時に実現 他</li> </ul>	<p><b>「健康と観光を組み合わせた健康志向の旅行商品開発支援」研究会【H26.5月設置】(長野県)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■温泉、森林セラピー、信州の食、健康診断等々を組み合わせた旅行商品の開発を支援し、ヘルスツーリズムの振興を図る。</li> <li>■会員は、県内シンクタンク、宿泊業者、自治体、県関係部局</li> <li>■主な取り組み ◆現地調査やアンケート調査により、ヘルスツーリズムの振興に向けた課題の把握 ◆経済産業省の「健康寿命延伸産業創出推進事業」との連携を検討 他</li> </ul>	<p><b>しあわせ信州食品開発センター</b> しあわせ信州食品産業応援隊(仮称)(長野県)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■機能性食品を含む県内食品産業の振興を図るため、ハード・ソフト両面から支援体制を整備。 ◆しあわせ信州食品開発センターの設置 ・H27.4月オープン予定 ・試作開発支援機能の拡充 ・試作品の官能評価を実施するなど消費者目線を導入</li> <li>◆しあわせ信州食品産業応援隊の構築 ・食品関連機関の総合的連携ネットワーク活用によるワンストップサービス ・食のイノベーションの推進(産学官連携による、国内外に通じる新商品開発) ・情報の発信によるブランド化の推進</li> </ul>
<p><b>伊那谷アグリイノベーション(伊那市)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■地域の農林畜産業、食品産業等を活性化させる伊那谷モデルを創造し、豊かな健康長寿社会の構築のために貢献する。</li> <li>■推進機関:伊那谷アグリイノベーション推進機構</li> <li>■主な取り組み ◆地域食品資源の産業化の取り組み 他</li> </ul>	<p>県内で活発化するヘルスケア産業創出に向けた取り組み!</p>	<p><b>ザ・ウォーキング(佐久市)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■健康寿命延伸による「寝たきりゼロ」を目標に歩行解析機器を用いて、健康増進の新たな市場開拓の創出を目指す。</li> <li>■理学療法士と県内の優れた技術を持つセンサーメーカーの製品がコラボレーション。</li> <li>■主な取り組み ◆県内企業での正しい歩行による健康づくり運動の効果検証 ◆歩行関連の新サービス産業モデルの創出を検討中 ・企業内での健康づくり実践サービス ・病院内での健康診断サービス</li> </ul>
<p><b>飯田メディカルバイオクラスター(飯田下伊那)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■地域の民間企業、農業団体、医療機関、大学、行政などの連携により健康長寿社会を支える新たな地域産業を目指す。</li> <li>■推進機関:(公財)南信州・飯田産業センター</li> <li>■主な取り組み ◆高齢者単身世帯向け食品の開発 他</li> </ul>		

7

# (8) 長野県次世代ヘルスケア産業協議会

長野県では、県内におけるヘルスケア産業の振興等を図るためのプラットフォームとして、平成26年度中に「長野県次世代ヘルスケア産業協議会」を設立して、①県内各地で展開されている、健康長寿県の強み(＝他地域では真似できない)を活かした**ヘルスケア産業の振興に向けた取り組みを加速化**することで、県内において、**新たなヘルスケア産業を創出等し**、②健康長寿を実現してきた健康増進の取り組みを、更にレベルアップした「**信州ACE(エース)プロジェクト**」とも**連動**することで、**健康長寿県の更なる前進**を目指す。



目指すもの  
健康長寿県の更なる前進  
新たなヘルスケア産業の創出